

課所室業務棚卸総括表

平成16年度(前期)行政経営会議用 様式2

年度	16	部局	課所室	担当(係)	作成者(職)	(氏名)	(連絡先)	棚卸表コード	No.
作成日	7月16日	農林部	市場管理室		-	-	-	2農市04	14

業務名称	検査担当業務	成果指標	実績(H15)	目標(H17)	人工数(人)	予算(千円)	
上位目的	消費者に対して、安全かつ安心な生鮮食料品等の安定的な供給を行うこと	取扱数量	青果部 76,060t 水産物部 30,725t 花き部 35,518千本・鉢	15年度取扱実績維持			
担当業務目的	卸売業者・仲卸業者の業務及び財務の状況を把握する。	・財務指標をクリアしている卸売業者の割合 ・赤字経営の仲卸業者の減少	卸売業者 経常利益5社 仲卸業者 (14年度実績) 赤字 14/22社 (青果5、水産8、花き1)	・卸売業者 - 財務指標の現状維持 ・仲卸業者 - 経営改善	2 (兼)業務担当1	325	

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))				事業費(千円)	備考欄
活動における指標	実績(H15)	目標(H17)			
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)					
01 卸売業者に対する業務及び財務の指導				270	(1)短期、中期、長期的な将来展望を策定し、経営基盤の安定化を図る。 (2)本市場の卸売業者5社は、現在国の財務基準をクリアしているが、今後も経営健全化のための指導を継続するとともに、法令の遵守を徹底する。
財務指標をクリアしている割合	100%	100%			
卸売業者からの報告書による財務状況を把握する 代金決済状況を把握する 法令等を周知徹底する 定期的に業務・財務検査を実施する(立ち入り検査) 検査指摘書に対する改善報告書の提出を求める					
02 仲卸業者に対する業務及び財務の指導					(1)現在、赤字経営(当期利益)となっている、仲卸業者に対し財務面での経営改善を図る。 (2)短期、中期、長期的な将来展望を策定し、経営基盤の安定化を図る。
経営改善率	64%	70%			
仲卸業者からの報告書による財務状況を把握する 仲卸業者の場外仕入れの状況を把握する 代金決済状況を把握する 法令等を周知徹底する					
03 卸売業者・仲卸業者の競争力の強化					(1)短期、中期、長期的な将来展望を策定し、経営基盤の安定化を図る。 (2)開設区域内量販店の取扱商品に占める本市場経由商品の割合を高めるため、卸売業者・仲卸業者の連携を強化する。
売上高の伸長率(15年度実績確保)	100%	100%			
仲卸業者数の適正化を図る 卸売業者・仲卸業者の合併・統合を促進する 卸売業者に対する仲卸業者の系列化を促進する 卸売業者・仲卸業者間の融和と連携を図る					
04 取引先の信用調査					(1)他市場との情報交換を密に行う。
食品業界の情報を把握	-	-	-		

活動概要(担当業務目的達成のための手段(2桁レベル))			実績(H15)	目標(H17)	事業費 (千円)	備考欄
活動における指標						
担当業務目的達成のための主な手段(4桁レベル)						
05 検査担当職員の適性配置と研修の充実					55	(1)改正卸売市場法等、法令の適正な運用。 (2)国、県等行政機関で実施する研修のほか、民間で実施する経営セミナー等についても積極的に参加し、資質の向上を図る。
研修の参加率		100%	100%			
検査講習会の受講						
06 市場の運営及び取引に関する評価						(1)現行の市場取引委員会の中に部門別(青果部、水産物部、花き部)取引委員会を置く。 (2)短期、中期、長期的な将来展望を策定し、経営基盤の安定化を図る。
-			-	-		
市場取引委員会の開催 市場活性化に向けた具体策を作成する(秋田市中央卸売市場活性化協議会)						